

ヤングケアラーに 気づき、つながり、 支える社会へ

周囲から気づかれにくく、本人も「ケアをしている」という自覚を持ってないまま、学業や生活に影響を受けているヤングケアラー。ヤングケアラーを取り巻く現状や課題を共有し、適切な支援につなげるための地域・学校・福祉を連携させた仕組みづくりについて考えます。

誰もが「気づき」「つながり」「支える」社会を実現するために、参加者一人ひとりができることを共に探っていきます。

2026
8/8 [土]13:30~16:00(受付13:00~)

対面/WEB 同時開催

参加費無料

会場

くにびきメッセ 501大会議室

〒690-0820 島根県松江市学園南1丁目2-1

対象者

行政関係者、教育関係者、ヤングケアラー支援関係者、
一般の方、学生

定員

200名(会場参加100名、オンライン参加100名)

参加申込



申込締め切り

8/1 [土]

<https://forms.gle/dwsAKXpkGQGSEApGA>

連絡先

島根大学 法文学部 宮本 恭子

miyamoto@soc.shimane-u.ac.jp

基調講演

こども家庭庁支援局虐待防止対策課課長補佐

北川 明宏 氏(オンライン出演)

「ヤングケアラー支援のこれまでとこれから」

当事者スピーチ

島根県在住 若林 華英 氏(オンライン出演)

「学校生活との両立」「誰にも言えなかったこと」

パネルディスカッション

「子どもを孤立させない地域づくりとは」

■ 松江市子ども家庭支援課 ヤングケアラーコーディネーター
齊藤 文章 氏

■ 松江市民生児童委員協議会連合会 主任児童委員部会
岡田 志恵美 氏

■ 島根県健康福祉部青少年家庭課 課長
加本 純也

■ 島根県教育委員会人権同和教育課 企画幹
藤原 隆

■ 臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー
(一社)ヤングケアラーサロンネットワーク
荒川 ゆかり

■ 精神保健福祉士 (一社)ヤングケアラーサロンネットワーク
貝谷 昭

総括

島根県健康福祉部 次長 糸賀 晴樹